



ハイペップ研究所の 受託合成&解析!!



ペプチド合成

経験豊富なペプチド科学のプロが、弊社独自のノウハウと技術を駆使し、目的に適したペプチドやその誘導体、関連物質、これらのライブラリーを確実に合成いたします。
また、各種コンジュゲート反応も承ります。目的に最適なペプチドのデザインにも応じます
(高純度、迅速)。また受託化合物の溶解性などのコンサルテーションも行います。

料金例：10アミノ酸 5mg 精製なし 納期5~10営業日 ¥20,000-
10アミノ酸 5mg 90% 納期5~10営業日 ¥60,000-

エドマン分解によるアミノ酸配列分析

タンパク質のN末端からのアミノ酸配列分析を、微量エドマン分解によって行います。

料金例 (配列解析は別料金となります。)

10残基以内 ¥50,000- (税別) /サンプル 25残基以内 ¥80,000- (税別) /サンプル

質量分析

LCMS、あるいはMALDI-TOF-MSを用いて質量分析を行います。MS/MSも承っております。

料金例: HPLCパターンと主ピークの質量解析データ印刷物
基本料金 ¥50,000- (税別) /サンプル

ペプチド含量分析・アミノ酸分析・キラル(DL)分析

アミノ酸は天然ではL型ですが、化学合成ではD体となることがあります(ラセミ化)。
HPLCによるジアステレオマー分析ではD体の有無は識別出来ないため、キラル分析による詳細なDLアミノ酸の有無を解析することにより、ご使用中のサンプルの正当性を保証することができます(詳細資料、論文有)。

ペプチドの実際の含有量を正確に知るには、質量分析やシーケンサーでは不可能!

⇒ アミノ酸分析が不可欠です!!

ペプチドには付着水や結合酸(TFA等)あるいはNaなどの塩が存在していることがあります。

実際に合成ペプチド分子量7000の時のペプチド含量が65%だった例があります(生理実験では非常に重要です!)

PepTenChip®、ペプチドライブラリー、新規素材の基板

アモルファスカーボン基板 (PepTenChip®) 上に各種様々なサンプルをアレイ化します。

アレイ化の蛍光検出も受託いたします。

また、基板上にトラップされた物質の質量分析(MALDI-TOF MS)なども承ります。

※その他、固定化ペプチドビーズの製造・販売、ペプチドライブラリーの分注販売も致しております。

(株)ハイペップ研究所

〒602-8158 京都市上京区下立売通

千本東入ル中務町486-46

Tel: 075-813-2101 Fax: 075-801-0280

E-mail: info@hipep.jp URL: <http://www.hipep.jp>



(株)ハイペップ研究所指定代理店